

平成 2 9 年 第 1 回 定 例 会 （ 6 月 議 会 ）
所 管 事 項 審 査 関 係 資 料

平成 2 9 年 6 月 1 9 日
企 画 振 興 部

【所管事項】

総 合 政 策 課	「第 3 期ふるさと秋田元気創造プラン」の方向性について	・・・ 1
〃	平成 2 8 年度読書活動推進施策の概要について	・・・ 2

「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」の方向性について

総合政策課

《位置付け》

「人口減少の克服」を最重要課題と位置付け、これまでの成果を土台としつつ、知事マニフェストの重点政策を踏まえた県政の運営指針とする。

《期 間》

平成30年度～平成33年度

《構 成》

第3期プランで目指す秋田の姿の実現に向けた基本目標として、4つの「元気A、B、C、D」を掲げるとともに、その実現に向けて取り組む施策等を6つの重点戦略に分類する。

《時代の潮流》

- ・全国的に歯止めがかからない人口減少
- ・東京一極集中の進行と地域間格差の拡大
- ・グローバル化の進展とアジア経済の成長
- ・「田園回帰」の若者等の増加
- ・一億総活躍社会の形成に向けた働き方改革など
- ・第4次産業革命の進展

《現状と課題》

- ・全国のすう勢を上回る人口減少の抑制
- ・人口減少下にあっても県民が安全・安心に暮らせる生活環境の確保
- ・付加価値生産性の高い産業構造への転換や労働力不足への対応
- ・本県農業の複合型生産構造への転換の更なる推進
- ・インバウンドを含む交流人口の拡大
- ・全国と比較して高水準にあるがんや脳血管疾患など生活習慣病の死亡率改善
- ・秋田の将来を担う人材の育成・確保

目指すべき秋田の姿

人口減少を抑制し、「高質な田舎」の実現を目指す。

推 進 方 針

新たな視点を加えながら、社会減や出生数減に歯止めをかける「攻め」と、住民の共助の推進や市町村との協働など「守り」の両面から「元気なふるさと秋田づくり」に取り組む。

【新たな視点】

「雇用の質の向上」「地域への人材供給」「労働力の確保・有効活用」「科学技術の利活用」など

元気A 定着・回帰の促進と脱少子化への取組の強化

- ・女性・若者等の県内定着や秋田回帰が進展し人口の社会減を抑制
- ・子育て支援策の更なる充実等により自然減を抑制

重点戦略 1

定着回帰・少子化

- 大卒者等の秋田定着・秋田回帰
- 移住・定住の一層の促進
- 官民一体となった「脱少子化県民運動」の展開
- 結婚・出産・子育て支援の拡充
- 女性の活躍推進
- 人口減少下における地域の維持や活性化
- 市町村との更なる協働の推進
- 建設人材の確保

元気B 県内産業の「稼ぐ力」の向上と質の高い雇用の創出

- ・成長産業の一層の発展や、風力発電等のエネルギー拠点の形成により、質の高い雇用が確保され、県民の豊かな生活や人口減少抑制に寄与
- ・米依存からの脱却や林業木材産業の振興等により、農林水産業における安定的な雇用の確保

重点戦略 2

産業・エネルギー

- 航空機、自動車、医療福祉、ICT、新エネルギーなど成長産業の振興
- 中小企業への総合的支援
- 高度な産業人材の育成
- 風力発電などエネルギー供給拠点の形成
- 働き方改革の推進

重点戦略 3

農林水産業

- 園芸拠点の整備等による米依存からの脱却
- 戦略的な秋田米の生産、販売の広域展開
- CLT等の新たな木質部材の開発・活用による林業・木材産業の振興
- 海・川資源を生かした水産業振興・ビジネス展開
- 「多様な担い手」の育成

元気C 交流人口の拡大と交通基盤の充実

- ・国内外からの交流人口の拡大により、地域活力を創出
- ・人やモノの交流を支える交通基盤づくりが進展

重点戦略 4

観光・交通

- 観光資源のフル活用と、宿泊施設の魅力向上
- 東アジアを主体としたインバウンドの拡大
- 「秋田のうまいもの」の売り込みの強化
- 文化の振興やスポーツ王国の実現
- 新幹線整備促進に向けた運動の展開

元気D 健康で安心な生活の実現と未来を支える人づくり

- ・誰もが住み慣れた地域で暮らせるよう、健康づくりや医療提供体制・福祉の更なる充実
- ・ふるさとを愛し、未来を切り開く児童・生徒・学生など秋田を支える人材の育成

重点戦略 5

健康・医療・福祉

- 「健康寿命日本一」への取組の推進
- 医療提供体制の充実
- 認知症の人や障害者を地域で支える体制づくり
- 地域で見守る自殺対策の推進
- 医療・福祉人材の確保

重点戦略 6

教育・人づくり

- ふるさとを愛する豊かな心を育む教育や、キャリア教育の推進
- 「全国トップレベルの学力」の維持・向上
- 秋田の将来を担う人材の育成
- 高校生の少人数学習の導入

【基本政策】

県土の保全と防災力強化

環境保全対策の推進

安全・安心な生活環境の確保

ICTの活用

平成28年度読書活動推進施策の概要について

総合政策課

1 平成28年度の主な取組

平成28年度は、第2次秋田県読書活動推進基本計画(平成28～32年度)のスタート年度として、県と市町村が協働で取り組む体制を強化するため、「秋田県読書活動推進連絡協議会」を設置したほか、民間団体との連携により「ふるさとと文学2016『石川達三の秋田』」を開催するなど、県民の読書活動の推進に向けた施策を実施した。

(1) 家庭における読書活動の推進
・「家族で読書おすすめ50選」新版を全小学1年生に配布 …201校、9,200部 ・「子育てを楽しくする！絵本ワークショップ」の開催 …県内3か所、親子60組参加 ・「プレママ・産後ママと子どもたちに贈る！絵本ライブ」の開催 …県児童会館、県内読み聞かせボランティア7団体出演、親子100人参加
(2) 学校・職場における読書活動の推進
・県立図書館から学校図書館への貸出図書セットを大幅に更新 …貸出数62校、10,942冊 ・高校生ビブリオバトル大会の開催 …地区大会(5か所)出場32人、全県大会出場10人 ・小・中・高校生が県立図書館をセカンドスクールとして利用…30校、154人 ・企業における読書活動の取組を紹介したリーフレットで、働く人の読書環境づくりを啓発 …県内企業、高校等へ配布、18,000部作成
(3) 地域における読書活動の推進
・県立図書館から市町村立図書館等への図書セット貸出 …貸出数64館、22,682冊 ・プロスポーツチームと連携した読書活動の啓発 …試合会場13回、図書館4回、小学校11回 ・「子ども読書の日」(4月23日)イベントの開催 …全県195イベント ・全市町村と県による「秋田県読書フェスタ」の開催 …全県169イベント
(4) 県民協働による読書活動の推進
・秋田県読書活動推進連絡協議会において、各市町村・図書館の取組事例を情報交換 …全体会1回、地区会議3回 ・県民からの寄贈による「スギッチリサイクル文庫」を129か所に配置 …寄贈冊数2,363冊、寄贈者数86人 ・日本ペンクラブとの共催による「ふるさとと文学2016『石川達三の秋田』」の開催 …県児童会館、参加者数740人 ・全市町村長が「秋田県ブックリーダー」として「私の一冊」を選定し、冊子を配布 …市町村、県内書店(70か所)

2 今後の対応等

- 平成28年度は、市町村と連携した読書活動を推進し、県民の読書に親しむ意識の醸成に努めてきたところであるが、本計画で目標としている「週3時間以上（1日30分以上）読書をしている人の割合が70%以上」については、昨年度の調査によると47.9%という結果で、特に30～40歳代の年齢層が低い傾向となっている。

- こうした結果を踏まえ、今後は、これまでの取組を更に強化するとともに、働き盛りの方々を念頭に置きつつ、平成29年5月補正予算で計上した「読書活動推進パートナー支援事業」による企業への文庫設置等の取組を通じ、身近な場所で読書に親しむ環境づくりを進めていく。